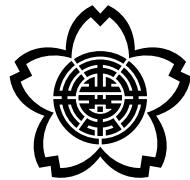


平成26年度

錦林教育



ダイジェスト版

学校経営方針

校訓 実行力

教育目標 人と地域を大切にし、いきいきと学ぶ子どもの育成

目指す子ども像

笑顔で
あいさつする子

人権を
大切にする子

ねばり強く
学ぶ子

健康や安全に
気をつける子

自然から学び
感動する子

1 教職員一人ひとりが、錦林教育伸展のために、それぞれの持ち場で、学校教育目標に基づき積極的に教育活動を展開する。

「人を大切にする：基本的人権の尊重」

- ◆ 相手の思いや気持ちを受け止めて行動できる。 (人権意識の向上)
- ◆ お互いを尊重し、認め合うことができる。 (自尊感情の育成・他者理解)
- ◆ 折り合いを付けることができる。 (特別活動)
- ◆ 相手や場に応じた、挨拶や話し合いができる。 (言語感覚の育成)
- ◆ 約束を守り、礼儀正しく、人と接することができる。 (規範意識の育成)

「地域を大切にする：歴史や文化、暮らし、自然から学ぶ」

総合的な学習の時間・生活科・社会科等

- ◆ 地域の人や物と出会い、気づき、学び、表現につなげることができる。
(体験活動・道徳性の育成)
- ◆ 地域の歴史や自然、文化を見つけ、気づき、考え、生かしていくことができる。
(キャリア教育)
- ◆ 地域のさまざまな行事にすすんで参加できる。役割が担える。家族や地域の方々の願いを知り、自らの生活に生かすことができる
(集団への帰属意識)

「いきいきと学ぶ：『生きる力』の育成。」

- ◆ もっと知りたい、もっと学びたいと自ら進んでねばり強く学び続けることができる。
(学習意欲の向上・主体的な学習)
- ◆ 人やもの、自然に主体的に働きかけて、学ぶことができる。
(道徳教育・体験活動)
- ◆ 感性を育み、豊かな心を育てる。
(読書活動の充実)
- ◆ 課題解決にむけて、見通しを持つことができる。
(問題解決型学習)
- ◆ 情報を集め、必要な情報を取り出すことができる。
(探究活動の充実)
- ◆ 取り出した情報をもとに、自分の思いや考えを深め、新たな情報として表現できる。
(情報活用能力の育成)
- ◆ 様々なツールや ICT 機器を活用しながら学ぶことができる。
(情報スキル)
- ◆ 健康や安全に気を付けることができる。
(健康安全・情報モラル・防災教育)
- ◆ 生き生きと表現する場の工夫と表現することを楽しむ子どもを育てる。
(音楽・体育・図工・国語等)

2 具体的な取り組み

研究指定

「豊かな学びリーディングスクール 学校図書館」

「21世紀型 ICT 教育の創造モデル事業」

研究目標

実行力を支える情報活用能力の育成

—学校図書館・ICT 機器を活用した学習活動の充実—

- 実行力を支える情報活用能力の育成のために

指導者と司書教諭の連携による学習指導

学校図書館・ICT 機器・思考ツールを活用した学習活動の充実



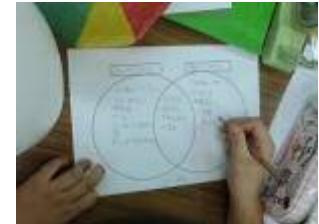
授業公開 研究発表 (JAET 京都大会 10月24日, 12月5日)

3 学校教育目標の具現化に向けて

- ◆ 「総合的な学習の時間」「生活科」の充実と学習指導計画
(三校交流 伝統と文化 環境教育 ICT 機器の活用等)
※ 福島県会津若松市湊小学校・島根県川本町川本小学校
- ◆ 教育活動全般における言語活動の充実 学年の協力指導体制
- ◆ 若年教員の自主的な研究・研修の場の設定。研修会・研究会活動への積極的な参加。

4 確かな学力

- 学習環境の整備
- 学び合う学習集団作り
- 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と定着
- 思考力・判断力・表現力の育成と指導の充実
 - I C T 機器の活用・思考のためのツールや具体物を用いた言語活動の充実
 - 学校図書館の利活用
- 身につけた知識・技能を活用する学習の重視
- 理科教育の充実 アドバイザーによる支援。
- 読書活動の充実



5 工夫された指導

6 人権教育を基盤に (授業を伴う研修を行う)

7 総合育成支援教育の充実

8 生徒指導の充実

9 豊かな心・健やかな体を作る。

10 学習環境の充実を進める。

11 地域ぐるみの学校教育推進に向けて



- 学校運営協議会
- 読書ボランティアとの連携
- 子ども見守り隊との連携 (登下校時の指導)

12 保幼小中との連携

13 事務の効率化● 3 S の徹底 (スピード・セレクト・スマート)

14 公務員としての自覚 「法」を遵守する立場。公私の峻別。

15 全市的大・全国的な事業にチャレンジ

16 土曜学習の精選と充実、外部委託も。

